

# 共 育 に ゆ ー す



## 学校と地域の取組を紹介します

地域共育ビジョンが令和2年5月に策定され、今年度はそのビジョンを実現するためのアクション(案)について話を進めています。これからは、地域・家庭・学校が協力し合い、アクションをしていくとき。子どもたちに関わる「こんないいことあったよ！」というニュースを、共有し、広げていくために「共育にゅーす」コーナーを設けます。ご注目ください！

### ZOOMを使った遠隔授業で自然を学ぶ【下川小学校3年総合／ICT活用】

小学校3年生の総合「下川町の宝物を探そう」では、木、虫、草・花の3グループに分けて授業を実施。木グループでは下川製箸さんの工場を動画で見たり、森のキツネ河野さんに木工製品についてZOOMでお話を聞いたりしました。虫グループは役場の坂部さんや森の生活の長尾さんからお話を聞き、下川町に生息している虫の特徴や、生息地域の理由などを調べていきました。草・花グループは草花を使用した染め物を行っている採色兼美の寺田さん、オーガニックハーブの化粧品製造しているSORRY KOUBOUの山田さんにお話を聞きました。なぜ下川町で取組を行っているのか、布が染まるのはなぜなのか等について質問をし、学んでいました。最後の発表会にゲストにも参加いただき、学んだことを模造紙にまとめ、森林を守るために私たちは何ができるかなど、自分たちの考えをしっかりと伝えました。



### 地域の方々と子どもたちの出会いの輪が広がっています！【下川小学校 クラブ活動】

下川小学校では、今年度からクラブ活動を地域の大人が担当。22種類の活動に、のべ56人の講師・ボランティアさんが関わっています。活動内容は、釣り、乗馬、中国武術、ボードゲーム、羊毛フェルト、コケリウム、陶芸、昆虫標本づくり…とにかく多彩で下川ならでは。クラブでこぎん刺しを体験後、マルウさきさんのワークショップに4人の小学生が参加するなど、クラブをきっかけに、継続して取組む姿が地域で生まれています。また、囲碁の講師の坪田さんは「子どもに教えるのは初めてで工夫が必要だったが、楽しそうにしていてよかった。週1ぐらいで教えてあげられたらルールを覚えてもらえるかな」と話していました。クラブ活動の最終回は1月21日に実施予定です。

